

MAKE THE  
WORLD SEE

# Milestone Systems

---

XProtect® VMS 2020 R1

スタートガイド-シングルコンピュータインストール

XProtect Corporate

XProtect Expert

XProtect Professional+

XProtect Express+

XProtect Essential+



# 目次

<b>Copyright、商標、および免責条項</b> .....	<b>3</b>
概要 .....	4
このガイドについて .....	4
ライセンス .....	5
ライセンス(説明付き) .....	5
要件と注意事項 .....	7
スタートガイドチェックリスト .....	7
インストールを開始する前に .....	8
サーバーとネットワークの準備 .....	8
ウイルススキャン(説明付き) .....	8
カメラとデバイスの準備 .....	9
ソフトウェアライセンスコードを登録する .....	10
インストール .....	11
システムのインストール .....	11
<b>XProtect®Device Pack</b> のダウンロード .....	13
クライアントのインストール .....	14
をインストールしますXProtect Smart Client .....	14
XProtect Smart Client インターフェース .....	15
をインストールしますManagement Client .....	16
Management Client インターフェース .....	17
最適化 .....	18
システムの調整 .....	18

## Copyright、商標、および免責条項

Copyright © 2020 Milestone Systems A/S

### 商標

XProtect は Milestone Systems A/S の登録商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。Android は Google Inc. の商標です。

本文書に記載されているその他の商標はすべて、該当する各所有者の商標です。

### 免責条項

このマニュアルは一般的な情報を提供するためのものであり、その作成には細心の注意が払われています。

この情報を使用することにより発生する危険の責任はすべてその使用者にあるものとします。また、ここに記載されている内容はいずれも、いかなる事項も保証するものではありません。

Milestone Systems A/S は、事前の通知なしに変更を加える権利を有するものとします。

本書の例で使用されている人物および組織の名前はすべて架空のものです。実在する組織や人物に対する類似性は、それが現存しているかどうかにかかわらず、まったく偶然であり、意図的なものではありません。

この製品では、特定の契約条件が適用される可能性があるサードパーティ製ソフトウェアを使用することがあります。その場合、詳細はお使いの Milestone システム インストール フォルダーにあるファイル `3rd_party_software_terms_and_conditions.txt` を参照してください。

## 概要

### このガイドについて

このXProtectVMS向けシングルコンピュータインストールのスタートガイドは、システムを初めて利用する際の参考資料として使用できます。このガイドを参考にして、システムの基本インストールを実行し、クライアントとサーバー間の接続を検証できます。

このガイドには、ソフトウェアの使用やシステムの操作を開始するにあたってのチェックリストやタスクが記載されています。

Milestone ウェブサイト( <https://www.milestonesys.com/downloads/>) で最新情報を確認し、必ずソフトウェアの最新バージョンをインストールしてください。

## ライセンス

### ライセンス(説明付き)

インストールを開始する前に、このトピックのライセンスについて知ることができます。



XProtect Essential+をインストールしていると、8つのハードウェアデバイスライセンスを無料で使用でき、システムを走らせることができます。これらをシステムに追加すると、オートマッチックライセンスアクティベーションが可能になり、ハードウェアデバイスがアクティベートされます。



より高度なXProtect製品にアップグレードする場合にのみ、このトピックの残りの部分に関連します。

ソフトウェアとライセンスを購入すると、次のものを受け取ります。

- 注文確認書とSLC (ソフトウェアライセンスコード)に基づく名前が付けられ、.lic拡張子の付いたソフトウェアライセンスファイルが電子メールで受信されます。
- Milestone Careの監視範囲

まず、Webサイト (<https://www.milestonesys.com/downloads/>) からソフトウェアをダウンロードします。ソフトウェアをインストールするときには、有効なライセンスファイル(.lic)を指定する必要があります。

少なくとも2つのライセンスを購入しています。

- 基本ライセンス: XProtect製品用に1つあります。
- ハードウェアデバイスライセンス: 特定の数のハードウェアデバイスライセンス。システムに追加するIPアドレスが割り当てられたすべてのハードウェアデバイスには、ハードウェアデバイスライセンスが必要です。IPアドレスが割り当てられたデバイスに接続されたスピーカー、マイク、または入出力デバイスの追加のデバイスライセンスは不要です。

ほとんどのXProtectアドオン製品には追加のライセンスが必要です。ソフトウェアライセンスファイルには、アドオン製品のライセンスの情報も含まれています。一部のアドオン製品には、個別のソフトウェアライセンスファイルがあります。

お使いの監視システムがMilestone Interconnectを使用したより大きいシステム階層の中央サイトである場合は、リモートサイトのハードウェアデバイスからビデオを見るために、Milestone Interconnectカメラライセンスが必要です。XProtect Corporateのみが中央サイトとして動作できます。

インストールが完了すると、ライセンスを利用して監視システムが実行されます。このライセンスは指定された期間内にアクティベートする必要があります。この期間が猶予期間です。インストールが完了すると、Management Client[基本]>[ライセンス情報]ページにこのSLCを使用したすべてのインストールのライセンスの概要が表示されます。

Milestone は、最終調整を行う前に、ライセンスをアクティベートすることをお勧めします。ライセンスをアクティベートせずに猶予期限切れになると、ライセンスがアクティベートされていないすべてのレコーディングサーバーやカメラは、監視システムにデータを送信できなくなります。

ライセンスをアクティベートするには、

- オンラインでアクティベートする場合は、Milestone ウェブサイト( <https://online.milestonesys.com/>) でご自身のMy Milestone アカウントを使用して「ソフトウェア登録」ページにログインしてください。
  - オフラインでアクティベーションする場合は、Management Clientにあるライセンスリクエスト(.Irq)ファイルをエクスポートし、「ソフトウェア登録」ページにログインしてその.Irqファイルをアップロードしてください
- .Irqファイルをアップロードした後は、インポートする認証済みの.licファイルをMilestoneが電子メールで提供します。

## 要件と注意事項

### スタートガイドチェックリスト

次のチェックリストに従い、正しい順序でインストールの手順を実行していることを確認してください。

コンプリートできましたか?	手順:	詳細
<input type="checkbox"/>	サーバーとネットワークの準備	<p>最新のアップデートされた <b>Microsoft Windows®</b> をインストール</p> <p><b>Microsoft® .NET Framework 4.7</b>以降がインストールされている</p> <p>すべてのシステムコンポーネントに固定 IP アドレスを割り当てるか、DHCP 予約を作成します。</p>
<input type="checkbox"/>	ウイルス スキャンについて	特定のファイルタイプやフォルダーを除外する
<input type="checkbox"/>	カメラとデバイスの準備	<p>カメラモデルとファームウェアが <b>XProtect</b> システムでサポートされていることを確認する</p> <p>カメラはネットワークに接続し、システムをインストールしたコンピュータからアクセスできる必要があります。</p>
<input type="checkbox"/>	ソフトウェアライセンスコードの登録	<p><b>Milestone Web</b> サイト(<a href="https://online.milestonesys.com/">https://online.milestonesys.com/</a>)に移動し、SLC を登録します</p> <p>.lic ファイルを取得します</p> <p>この手順は <b>XProtect Essential+</b> システムには適用されません</p>
<input type="checkbox"/>	インストールファイルのダウンロード	<b>Milestone Web</b> サイト( <a href="https://www.milestonesys.com/downloads/">https://www.milestonesys.com/downloads/</a> )に移動し、該当するインストールファイルをダウンロードします
<input type="checkbox"/>	システムのインストール	シングルコンピュータへのインストールについての詳細はページ11のシステムのインストールを参照してください。
<input type="checkbox"/>	他のコンピュータにクライアントをインストールします	<p>ページ14のをインストールします <b>XProtect Smart Client</b></p> <p>ページ16のをインストールします <b>Management Client</b></p>

## インストールを開始する前に

### サーバーとネットワークの準備

#### オペレーティングシステム

すべてのサーバーにMicrosoft Windowsオペレーティングシステムのクリーンインストールがあり、すべてのサーバーにすべての最新のWindows更新がインストールされていることを確認します。

お使いのシステムの各種システムコンポーネントの最小システム要件については、Milestone Web サイト (<https://www.milestonesys.com/systemrequirements/>) を参照してください。

#### Microsoft® .NET Framework

すべてのサーバーにMicrosoft .NET Framework 4.7以降がインストールされていることを確認します。

#### ネットワーク

すべてのシステムコンポーネントに固定IPアドレスを割り当てるか、カメラにDHCP予約を作成します。十分な帯域幅がネットワークで使用可能であることを保証するために、システムにより帯域幅が消費される方法とタイミングを理解する必要があります。ネットワークに対する主要な負荷には次の3つの要素があります。

- カメラビデオストリーム
- ビデオを表示するクライアント
- 録画されたビデオのアーカイブ

レコーディングサーバーはカメラからビデオストリームを取得し、これがネットワークに対する固定的な負荷になります。ビデオを表示するクライアントはネットワーク帯域幅を消費します。クライアントビューのコンテンツに変更がない場合は、負荷は一定です。ビューコンテンツ、ビデオ検索、または再生の変更により、負荷が動的になります。

録画したビデオのアーカイブはオプションの機能で、コンピュータの内部ストレージシステムに十分なスペースがない場合に、システムがネットワークストレージに録画を移動します。これは定義する必要があるスケジュールされたジョブです。一般的には、ネットワークドライブにアーカイブし、ネットワークに対するスケジュールされた動的な負荷にします。

ネットワークには、このようなトラフィックのピークに対応するための帯域幅ヘッドルームが必要です。これにより、システムの応答性と一般的なユーザー経験が改善されます。

### ウイルススキャン(説明付き)

XProtectソフトウェアにはデータベースが含まれており、他のデータベースと同様に、特定のファイルやフォルダーをウイルススキャンから除外する必要があります。このような例外を設定しておかないと、ウイルススキャンで大量のシステムリソースが消費されてしまいます。さらに、スキャンプロセスによってファイルが一時的にロックされ、その結果として録画プロセスが破損したり、データベースが破損する可能性もあります。



ウイルススキャンを実行する必要がある場合、録画データベースを含んでいるレコーディングサーバーのフォルダー( デフォルトではc:\mediadatabase\、ならびにすべてのサブフォルダー) はスキャンしないでください。また、アーカイブ保存ディレクトリでもウイルススキャンは実行しないでください。

以下を除外に追加してください。

- ファイルのタイプ: .blk、.idx、.pic
- フォルダーおよびサブフォルダー:
  - C:\Program Files\Milestone
  - C:\Program Files (x86)\Milestone
  - C:\ProgramData\Milestone

組織によってはウイルススキャンに関する厳密な方針があるかもしれませんが、上記の場所やファイルをウイルススキャンから除外することが重要です。

## カメラとデバイスの準備

カメラとデバイスがサポートされていることを確認します。

Milestone Web サイトには、サポートされているデバイスとファームウェアのバージョンの詳細なリストがあります (<https://www.milestonesys.com/supported-devices/>)。Milestone はデバイスまたはデバイスファミリ固有のドライバー、ONVIF、またはRTSP/RTPプロトコルを使用するデバイスなどの標準デバイス用の汎用ドライバーを開発しています。

汎用ドライバーを使用し、サポート対象に指定されていない一部のデバイスでも動作する場合がありますが、Milestoneはこのようなデバイスのサポートを提供しません。

ネットワーク上でカメラにアクセスできることを確認する

レコーディングサーバーはカメラに接続できる必要があります。これを確認するには、XProtectシステムをインストールするコンピュータで、ブラウザまたはカメラに付属のソフトウェアからカメラに接続します。カメラにアクセスできない場合は、XProtectシステムもカメラにアクセスできません。



セキュリティ上の理由から、Milestoneはカメラの資格情報をメーカーのデフォルト値から変更することをお勧めします。

ベンダーから提供されたソフトウェアでデバイスにアクセスする代わりに、Windowsのpingユーティリティを使用できます。

ネットワーク構成の詳細については、カメラのマニュアルを参照してください。システムがデフォルトポート設定で構成されている場合は、HTTPポート80番にカメラを接続できません。また、デフォルトポート設定の変更を選択することもできます。



カメラのデフォルト資格情報を変更した場合は、必ずカメラをシステムに追加するときにその情報を使用してください。

## ソフトウェアライセンスコードを登録する

インストールする前に、Milestoneから受け取ったソフトウェアライセンスファイルの名前と場所を把握しておく必要があります。

XProtect Essential+の無料版をインストールできます。無料版はXProtect VMSの機能やカメラの数が限られています。インストールのためにはインターネットに接続してくださいXProtect Essential+。

ソフトウェアライセンスコード(SLC)は注文確認書に記載されています。ソフトウェアライセンスファイル名はSLCに基づいています。Milestoneは、インストールする前にWebサイト(<https://online.milestonesys.com/>)でSLCを登録することをお勧めします。代理店により登録済みの場合もあります。

## インストール

### システムのインストール

シングルコンピュータ オプションは、現在のコンピュータにすべてのサーバーコンポーネントとクライアントコンポーネントをインストールします。

XProtect Essential+の無料版をインストールできます。無料版はXProtect VMSの機能やカメラの数が限られています。インストールのためにはインターネットに接続してくださいXProtect Essential+。

レコーディングサーバーはネットワーク上でハードウェアをスキャンします。検知されたデバイスがシステムに自動的に追加されます。カメラのビューが事前構成され、デフォルトのオペレータの役割が作成されます。インストールが終わるとXProtect Smart Clientが開き、使用できるようになります。



以前のバージョンの製品からアップグレードすると、システムはカメラのスキャン、または新しいビューとオペレータの役割作成を行いません。

1. ソフトウェアをインターネット(<https://www.milestonesys.com/downloads/>)からダウンロードし、Milestone XProtect VMS Products 2020 R1 System Installer.exeファイルを実行します。
2. インストールファイルが展開されます。セキュリティ設定によっては、1つまたは複数のWindows®セキュリティ警告が表示されます。これらを許可すると、展開が続行されます。
3. 完了すると、Milestone XProtect VMSインストールウィザードが表示されます。
  1. インストール中に「言語」を選択します(これは、インストール後にシステムによって使用される言語ではありません。これは後の段階で選択します)。「続行」をクリックします。
  2. Milestoneエンドユーザー使用許諾契約を読みます。使用許諾契約の条項に同意しますチェックボックスを選択し「続行」をクリックします。
  3. 「ライセンスファイルの場所を入力または参照」で、XProtectプロバイダから入手したライセンスファイルを入力します。または、その場所を参照するか、XProtect Essential+リンクをクリックして無料ライセンスファイルをダウンロードします。続行する前に、ライセンスファイルがシステムで検証されます。「続行」をクリックします。



有効なライセンスファイルがない場合は、無料で取得することができます。XProtect Essential+リンクをクリックして、無料のライセンスファイルをダウンロードします。無料のライセンスファイルがダウンロードされ、「ライセンスファイルの場所を入力または参照」フィールドに表示されます。

4. シングルコンピュータを選択します。

インストールするコンポーネントのリストが表示されます(このリストは編集できません)。「続行」をクリックします。

5. レコーディングサーバー設定の指定 ウィンドウでは、以下のことを行います。
  1. レコーディングサーバー名 フィールドに、レコーディングサーバー名を入力します。デフォルトではコンピュータ名になっています。
  2. マネジメントサーバーアドレスフィールドにマネジメントサーバーのアドレスとポート番号が表示されます:  
**localhost:80**
  3. メディアデータベースロケーションの選択フィールドでは、ビデオ録画を保存したい場所を選択します。ビデオ録画は、プログラムをインストールする場所とは別の、システムドライブ以外場所に保存することをMilestoneは推奨します。デフォルト設定のロケーションは、最もスペースのあるドライブです。
  4. ビデオ録画の保存期間では、ビデオ録画の保存期間を定義します。保存期間は、7日がデフォルトで設定されていますが、1日から999日まで設定が可能です。
  5. **[続行]** をクリックします。

6. ファイルのロケーションと製品言語を選択する ウィンドウでは、以下をしてください:
  1. **[ファイルロケーション]**フィールドでは、プログラムをインストールしたいロケーションを選択してください。
  2. **[製品言語]**で、どの言語でXProtect製品をインストールするかを選択します。
  3. **[インストール]**をクリックします。

ソフトウェアがインストールされます。まだコンピュータにインストールされていない場合は、インストール中にMicrosoft® SQL Server® ExpressとMicrosoft IISが自動的にインストールされます。

コンピュータを再起動するように指示される場合があります。コンピュータの再起動後、セキュリティ設定によっては1つまたは複数のWindowsセキュリティ警告が表示される場合があります。これらを許可すると、インストールが完了します。

7. インストールが完了すると、インストールされたアプリケーションのリストが表示されます。

続けるをクリックして、システムにハードウェアとユーザーを追加してください。



ここで**[閉じる]**をクリックすると設定 ウィザードがスキップされ、XProtect Management Clientが開きます。Management Clientでは、システムを設定できます(ハードウェアやユーザーのシステムへの追加など)。

8. ハードウェア用のユーザー名とパスワードを入力するウィンドウでは、製造業者のデフォルトから変更をした、ハードウェア用のユーザー名とパスワードを使用します。

インストーラにより、これらのハードウェアのネットワークと、メーカーのデフォルト資格情報が割り当てられたハードウェアのネットワークがスキャンされます。

**[続行]** をクリックします。

9. システムに追加するハードウェアを選択するウィンドウでは、システムに追加したいハードウェアを選択します。【続行】をクリックします。
10. デバイスを設定するウィンドウでは、ハードウェアの名前の横にある、編集アイコンをクリックして、ハードウェアに便利な名前をつけることができます。この名前は、ハードウェアデバイスの名前の先頭に付きます。

ハードウェアノードを展開して、カメラ、スピーカー、マイクなどのハードウェアデバイスを有効または無効にします。



デフォルトでは、カメラは有効化、そしてスピーカーおよびマイクは無効化されています。

【続行】をクリックします。

11. ユーザーを追加するウィンドウでは、**Windows**ユーザーおよび基本ユーザーを追加できます。これらのユーザーは、システムシステム管理者の役割、あるいはオペレータの役割を持つことができます。

ユーザーを定義し、追加をクリックします。

ユーザーの追加が終わったら、続けるをクリックします。

インストールと初期設定が終わると、設定が完了しましたウィンドウが現れます。ここでは、以下を見ることができます：

- システムに加えられたカメラとデバイス
- システムに加えられたユーザーのリスト
- XProtectWebClientおよびモバイルサーバーへのアドレス。これらはコピーして、他のユーザーと共有することができます。

【閉じる】をクリックするとXProtect Smart Clientが開き、利用可能となります。

## XProtect®Device Packのダウンロード

Device Packは、デバイスと連携するためのXProtectシステムとともにインストールする複数のドライバーです。Device PackはRecording Serverにインストールされます。Milestoneは定期的に新しいデバイスとファームウェアバージョンのサポートを追加し、平均で2ヶ月ごとにDevice Packをリリースします。Device Packは、XProtectシステムをインストールするときに自動的に含まれます。最新のDevice Packを入手するために、最新のバージョンがダウンロードしてインストールされるように手動で確認してください。

インストール後にDevice Packを更新するにはMilestone Webサイト(<https://www.milestonesys.com/downloads/>)のダウンロードセクションに移動し該当するインストールファイルをダウンロードします。



ご使用のシステムで非常に古いカメラを使用している場合は、レガシーデバイス用のDevice Packをダウンロードする必要があります。詳細については<https://www.milestonesys.com/community/business-partner-tools/device-packs/>を参照してください。

## クライアントのインストール

あなたは他のコンピュータからクライアントを介してXProtectシステムにアクセスできます。次のステップを参照しながら、ビデオ表示用のXProtectSmartClientとシステムの構成・管理用のManagementClientのダウンロード、インストールを行ってください。

### をインストールします XProtect Smart Client


XProtectシステムには、公開インストールWebページが組み込まれています。このWebページから、ネットワーク内の他のコンピュータからXProtect Smart Clientをダウンロードしてインストールできます。

1. 公開インストールWebページにアクセスするには、次のURLをブラウザに入力します: **http://[computer address]/installation/**  
[コンピュータのアドレス]には、XProtect VMSコンピュータのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
2. [すべての言語]をクリックしてダウンロードしたファイルを実行します。
3. すべての警告ではいをクリックします。解凍が開始します。
4. インストーラで使用する言語を選択してから、続行をクリックします。
5. 使用許諾契約を読み、同意します。[続行]をクリックします。
6. インストールをタイプを選択してください。標準をクリックすると、デフォルト値を選択し、インストールを開始します。
7. XProtect Smart Clientを開きます。XProtect Smart Clientのログインダイアログボックスが表示されます。
8. [コンピュータ]フィールドで、XProtect VMSコンピュータのホスト名またはIPアドレスを指定します。
9. 認証を選択して、ユーザー名とパスワードを入力します。[接続]をクリックするとXProtect Smart Clientが開きます。
10. デフォルトのビューを確認したり、新しいビューを追加することができます。設定モードで、グループ、ビューの順にこのグループに追加します。

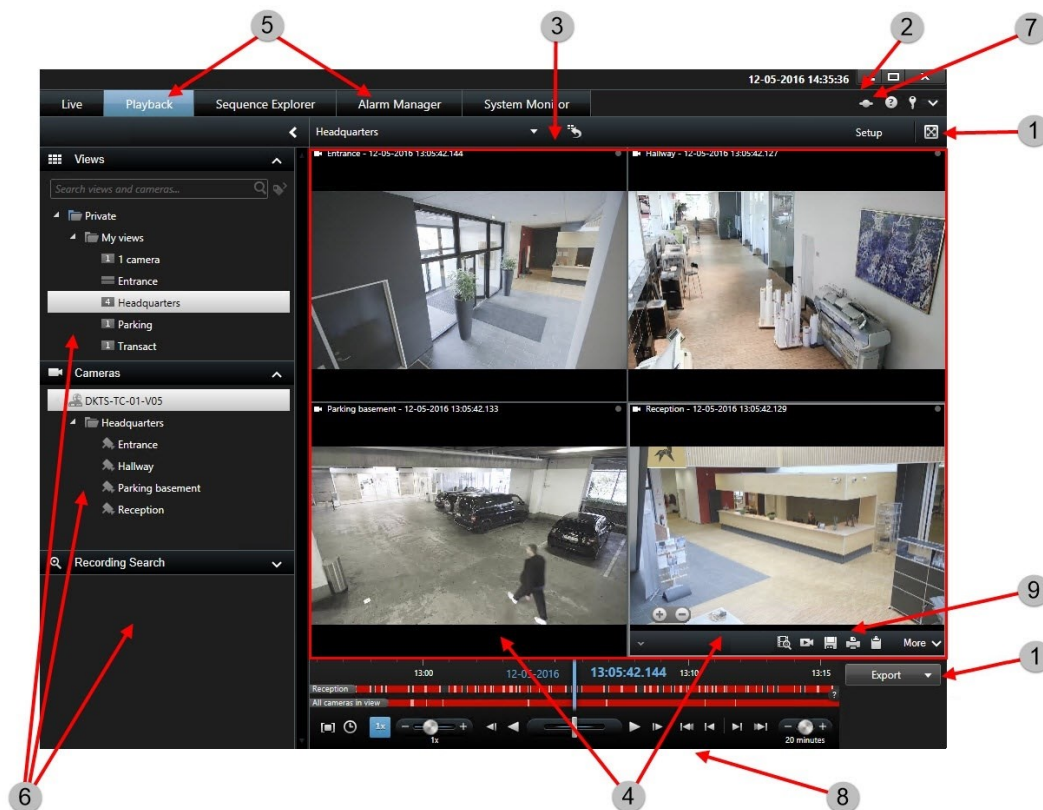
11. ビューアイテムまでドラッグし、もう一度[設定]をクリックして、ビューアイテムのいずれかをカメラに追加します。

ライブビデオを表示でき、カメラビューの右上端に丸いビデオインジケータが緑色または赤色になっていることを確認します。緑色は、カメラがビデオをシステムに送信することを示します。赤色は、システムが現在録画中であることを示します。



XProtect Smart Clientで機能とタスクの詳細、およびシステムで実行できる処理を確認するには、右上端の[ヘルプ]アイコン  をクリックするか、[F1]キーを押してコンテキスト依存ヘルプを表示します。

## XProtect Smart Client インターフェース



XProtect Smart Clientでは、ライブビデオは[ライブ]タブに、録画ビデオは[再生]タブに表示されます。[ライブ]タブを選択すると、XProtect Smart Clientは、監視システムサーバーに接続し、カメラからのライブビデオが選択したビューで再生されます。

項目	機能
1	タスクボタン
2	アプリケーションのツールバー
3	ビュー
4	アイテムの表示
5	タブ
6	パネル
7	アプリケーションボタン
8	タイムライン
9	カメラツールバー

## をインストールします Management Client

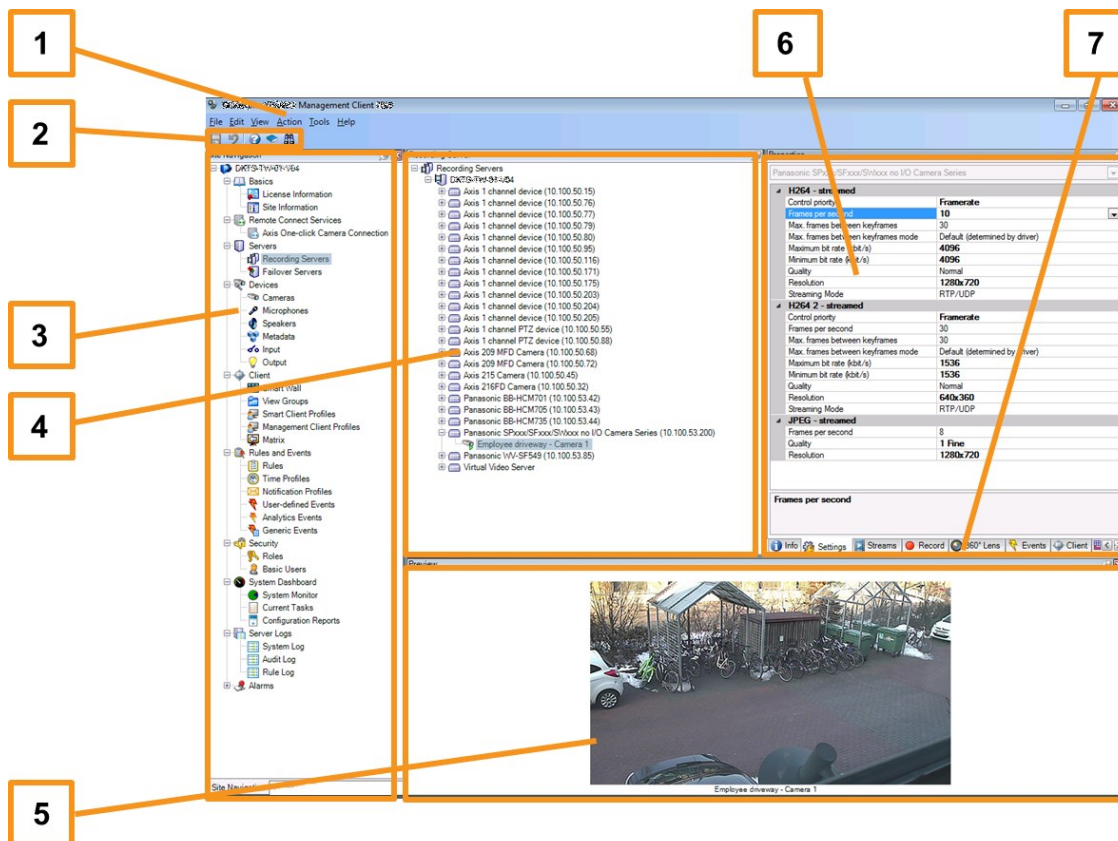
XProtect VMSには、システム管理者インストールWebページが組み込まれています。システム管理者は、このWebページからManagement Clientやその他のXProtectシステムコンポーネントをネットワーク内の他のコンピュータにダウンロードしてインストールできます。

1. 管理インストールWebページにアクセスするには、ブラウザで次のURLを入力します: **http://[コンピュータのアドレス]/installation/admin**  
[コンピュータのアドレス]には、XProtect VMS コンピュータのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
2. Management Clientインストーラで[すべての言語]をクリックします。ダウンロードしたファイルを実行します。
3. すべての警告ではいをクリックします。解凍が開始します。
4. インストーラの言語を選択してください。[続行]をクリックします。
5. 使用許諾契約を読み、同意します。[続行]をクリックします。
6. ファイルの場所および製品の言語を選択してください。[インストール]をクリックします。
7. インストールが完了しました。正常にインストールされたコンポーネントの一覧が表示されます。[閉じる]をクリックします。
8. デスクトップのアイコンをクリックし、Management Clientを開きます。
9. Management Clientのログインダイアログが表示されます。
10. コンピュータフィールドでManagement Serverのホスト名またはIPアドレスを指定します。
11. 認証を選択して、ユーザー名とパスワードを入力します。接続 をクリックします。Management Clientが起動します。



ManagementClientの機能の詳細とシステムで実行できる処理を表示するには、ツールメニューにある【ヘルプ】をクリックします。

## Management Client インターフェース



1. ツールメニュー
2. ショートカットアイコン
3. サイトナビゲーションペイン
4. 概要ペイン
5. ビデオプレビュー
6. プロパティ
7. プロパティタブ

## 最適化

### システムの調整

複数のサイトにある最大数千台のカメラの調整を可能にするために、システムには特定のタスクを処理する複数のコンポーネントがあります。これですべてのコンポーネントをシングルサーバー上にインストールできました。別の方法として、別個の専用サーバーにコンポーネントをインストールし、負荷を調整して分散することもできます。

ハードウェアと構成によっては、最大50～100台のカメラから構成される小規模なシステムは1台のサーバーで実行できます。100台以上のカメラがあるシステムの場合、Milestoneは、すべてまたは一部のコンポーネントで専用サーバーを使用することをお勧めします。

インストールによって必要なコンポーネントは異なります。コンポーネントは後からいつでも追加できます。このようなコンポーネントは、別のレコーディングサーバー、フェールオーバーレコーディングサーバー、モバイルサーバーをホスティングし、XProtect MobileとXProtect Web Clientへのアクセスを提供します。



[helpfeedback@milestone.dk](mailto:helpfeedback@milestone.dk)

#### Milestoneについて

Milestone Systems はオープンプラットフォームの監視カメラ管理ソフトウェア (Video Management Software: VMS) の世界有数のプロバイダーです。お客様の安全の確保、資産の保護を通してビジネス効率の向上に役立つテクノロジーを提供します。Milestone Systems は、世界の15万以上のサイトで実証された高い信頼性と拡張性を持つMilestoneのソリューションにより、ネットワークビデオ技術の開発と利用におけるコラボレーションとイノベーションを促進するオープンプラットフォームコミュニティを形成します。Milestone Systemsは、1998年創業、Canon Group傘下の独立企業です。詳しくは、<https://www.milestonesys.com/>をご覧ください。

